

松山市民病院 病児保育

アイビー通信

〒790-0067
松山市大手町 2丁目 1-3
松山市民病院 病児保育アイビー
TEL 089-968-1319 (直通)

厳しい寒さも少しずつ和らぎ、春の訪れが待ち遠しい季節となりました。今年の冬は、インフルエンザが各地域で記録的な大流行を見せ、病児保育アイビーでも、多くの利用がありました。日頃は元気な小学生の利用も多く、小さなお子さんたちと触れ合う場面もよく見られました。



～安静にしなから楽しい遊びを～

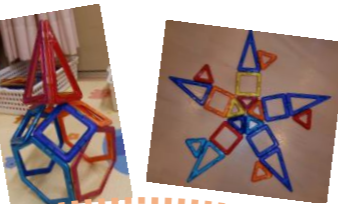
体調が悪いときには、コットに横になって過ごすお子さんもいますが、症状が落ち着いてくるとプラレール・ブロック・ままごと・マグフォーマーやオセロ・トランプなど好きな玩具を見つけて、遊び始めます。症状に気を配りながら保育士や看護師と一緒に楽しみ、ゆったり過ごしています。



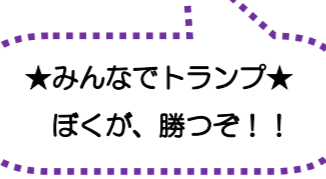
★レゴブロック★
10階建てのマンションが出来たよ～！



★小さいお友だち
かわいいね★
はい、ど～ぞ♪



みんな大好き
★マグフォーマー★



★みんなでトランプ★
ぼくが、勝つぞ！！



～管理・運営サポートより～

松山市民病院 総務部長 浅野光孝

松山リエール保育園「病児保育アイビー」をご利用いただき、ありがとうございます。園全体の設立準備から管理・運営サポートをしております、浅野光孝と申します。

当施設は、内閣府が推進する「企業主導型保育事業」の一環として、平成 29年 11月に開所し、運営しています。松山市が行っている病児保育事業(4病医院)とは別になりますが、厚労省の定める要綱に従い、十分な体制を整えて、保育しております。おかげさまで、平成 30年の一年間で延べ 1,175人のお子さんをお預かりいたしました。

病児保育の目的は、「保護者が就労している場合等において、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合の保育需要に対応するため」とされていますが、近年、家庭のあり方が多様化するなかで、子育て支援の情報発信拠点として期待されているようです。私どもも、保育・看護・医療が一連となり、より質の高い支援を行えるよう、努めてまいります。

送り迎えの際には、雑談でもかまいません。ぜひ、いろいろな思いをお聞かせ下さい。

気管支喘息について

小児科医師より



○症状

風邪、ホコリの吸引、運動、気候、受動喫煙などが原因となって、気管支が狭くなり、息苦しうにゼイゼイ、ヒューヒューといった音が聞こえます。また咳込みが続くことがあります。息苦しさがひどくなると、胸がペコペコ凹んだり、肩を上下させるような呼吸困難を来します。

○診断

患者さんの周囲で聞こえてくるヒューヒューやゼイゼイの音で発作と判断できる場合もありますが、周囲で聞こえなくても胸のゼイゼイの音を聴診器で聞き取って判断する場合があります。

○治療

(1) 発作のときの治療

- ・気管支拡張剤(狭くなった気管支を広げる薬)を吸入
- ・ステロイド剤の点滴や内服(気管支粘膜のむくみを取り、狭くなった気管支を広げる目的で投与します。)



(2) 発作の予防の治療(普段元気な時に行う治療)

子供の時に何度も発作を繰り返すと、気管支粘膜の「傷み」が残り、大人になっても喘息の発作を繰り返し、日常生活に支障をきたしてしまいます。気管支粘膜の「傷み」を最小限に食い止め、大人になっても病気を持ち越さないように治療をすることが大切です。そのためには・・・
調子がよくても毎日薬を続けることが大切です。ゆったりやらなかったりでは効果は出ません。

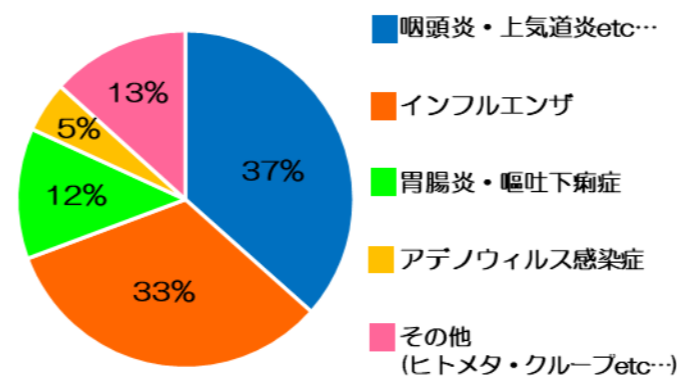
～予防に使う主な薬は下記の2つです～

①内服薬：ロイコトリエン拮抗剤
(商品名)キプレス、シングレア、オノン、
モンテルカスト、プラナルカストなど

②ステロイド吸入
(商品名)
パルミコート、アドエア、フルタイドなど

内服だけで発作を繰り返す場合は、ステロイド吸入を導入することが多いです。発作がない状態を半年～1年維持できることを確認してから、薬の減量や中止を検討します。かかりつけの小児科医と相談しながら、焦らずに治療していきましょう。

利用状況(H30.12～H31.2) 延べ391人



1月、2月にインフルエンザA型での利用が多くありました。ヒトメタニューモウィルス・グループ症候群の利用も数名ありました。

おしらせ

- 初めてお預かりするときに、少しでも時間を短縮するために、事前登録をおすすめします。
- 日時
・(月)～(金) (土日祝は休み) 8:00～18:00
- 持参物
・児童票(HPからダウンロードできます)
- ・母子手帳
- ・除去食品指導表(食物アレルギーのある方)
- ※何かご不明な点ございましたらお気軽にお問い合わせください。

